



# 3月定例会

平成19年度一般会計当初予算は

総額29億2,500万円

(前年度比2.9%増)

18年度3月定例議会が、3月6日から14日までの9日間にわたり開催され、条例の一部改正や町有財産の無償貸付、平成19年度各会計当初予算案等55議案が提案され、可決されました。  
平成19年度一般会計当初予算の総額は29億2,500万円で、新規事業として、藤琴地区ほ場整備事業が計上されたほか、ツーリズム推進事業、林道米代線開設事業等が継続分として実施されます。

## 行政報告

### ◆交通死亡事故ゼロ2千日達成について

平成19年2月15日をもって「交通死亡事故ゼロ2千日」を達成しています。これは、秋田県内では現在のところ最長の記録であり、2月26日に当議場において秋田県知事より表彰状を、県警察本部長からは顕彰の伝達を受けています。  
なお、当町では平成12年において、交通死亡事故ゼロ3,150日の実績を持つ

### ◆緊急通信システムの整備概要及び消防力整備総合計画について

能代山本広域市町村圏組合消防本部が平成19年度に計画している消防力整備計画については、2月16日に開催されました組合議会全員協議会において了承され、26日の組合議会定例会では、関係予算が議決されています。  
緊急通信システムについては、組織統合後も旧消防組織がそれぞれ運用していた3つのシステムを使用していましたが、国の方針により平成28年度までに消防救

ています。今後は、この記録の更新に向けて町民と一体となり、交通安全に取り組んで参ります。  
また、「平成18年秋田県飲酒運転追放等競争」において、酒気帯び運転は3件あったものの、2年連続で全県第5位となり県知事表彰を受けていますので、申し添えます。

## 歳入

## 【予算規模：29億2,500万円】

(単位：万円)

